

## 第29回 DAAS運営委員会 議事要旨

1. 日 時：2014年12月26日（金） 午前10時00分～午後11時30分

場 所：株式会社日本設計 会議室（新宿アイランドタワー）

東京都 新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー29階

Tel: 050-3786-0568

2. 出席者（敬称略 順不同）

運営委員長：三塩（日本設計）

委 員：末富委員（住団連）、竺委員（建築学会）、青木委員（BCJ）、戸谷委員（日事連）、早川委員・鈴木委員（士会連合会）、今倉委員（日建連）、中田委員（宮城大）

事務局：武藤

3. 配布資料：

資料1：運営基盤の安定化方策検討 報告書（案）

資料2：運営基盤安定化検討WGの成果と企画運営部会（仮称）の設置の方針

資料3：「DAAS 企画運営部会（仮称）」の設置について（案）

参考資料1：第9期事業計画確認

資料4：デジタル卒業設計大賞開催概要これまでの実績と受賞作品など

資料5：応募要項

資料6：第9期収支予算

4. 議事：

### ■承認事項

【議案1】 運営基盤の安定化方策検討 報告書（案）について

2014年に設置された運営基盤安定化WGでの検討事項をまとめた報告書（案）を資料に基づき、事務局より説明。

報告書の内容について、委員の意見を求め、欠席委員には別途メールにて意見集約を行うことで、委員会の承認を得た。報告書は最終的に国交省へ提出をすること、また、会員に公開をすることについても委員より承認を得た。欠席委員への意見集約は2015年1月中旬を予定することとした。

【以下、資料1 運営基盤の安定化方策検討 報告書（案）について意見等】

（青木委員）残余財産の記述に関連してだが、当初国から委託をうけて（一財）日本建築センター（以下、BCJ）にて DAAS のシステムとコンテンツ整備を行ったが、本来であれば成果

物は国に戻すところ、特別な契約により BCJ で公的に活用するという前提でその知的所有権を BCJ に留保するという形になっている。今後現状を変えていくことになれば、その扱いについて改めて調整が必要になってくるので、その点に留意願いたい。

(事務局)本来であれば DAAS が法人化した際に、BCJ から DAAS に譲渡するということがあったが、法人化が進まない為に、BCJ に留保されたまま、という状態である。法人化については国交省より「慎重に検討すべき」という意見がある。第9期総会では会員より法人化すべきという意見も頂いた事もあり、引き続き国交省と調整が必要であると考えている。

(三塩)権利が留保されているという内容について、報告書に明記してもよいのではないだろうか。

(竺)DAAS が置かれている状況を明記する必要があるのではないかと思われる。

(事務局)BCJ と国交省での契約のため、資料に追記してよいかどうか、事務局より確認をする。

(三塩)WG としては御指摘の文章の追記等を検討し、まとめた後、国交省に提出する、ということではよいだろうか。

(事務局)公開・非公開、国交省への提出等は委員からの御意見を頂きたいと思っている。

(竺)報告書を国交省に提出し、国交省の意向も踏まえて、公開・非公開の判断をしてはどうか、と考えている。提出の際は、三塩委員長、必要であれば私も同席して、説明をした方がよいと思っている。

(三塩)公開の範囲とは。

(竺)会員への公開とするか、一般公開、Web サイトでの公開という所だろうか。

(三塩)では国交省への提出を先に行い、その後公開・非公開の判断という事になるだろうか。委員の方々の意見はいかがだろうか。

以下、本議事要旨に追記:委員会開催後、国交省及び BCJ に確認し、報告書の一般公開、もしくは会員のみでの公開等の可能性を考慮しつつ、p24[DAAS の残余財産とは?]の項を以下の通り追記することとした。

[DAAS の残余財産とは?]

・DAAS の残余財産に、平成 17 年度国費業務成果は含まない。これは最終的に国費を投じた事業成果であり、最終権利は国土交通省住宅局のものであることが理由である。なお、平成 17 年度業務成果に係る知的所有権は、日本版バイ・ドール制度に基づく委託契約により、一定の条件の下で、業務受託者に留保されている。

☞ DAAS-WEB(データベース、プログラムを含むアーカイブス総合システムのようなもの)全体が DAAS 知財という認識と伝えられている。

☞ 現在の DAAS-WEB は、H17 年度国費成果物の上に成り立つものであり、これが無ければ、以降の機能追加、改修の資産価値も出てこないものである。

[議案2] 「DAAS 企画運営部会(仮称)」の設置について(案)

運営委員会のもとに「DAAS企画運営部会(仮称)」の設置と実施方法、構成メンバー等を事務局より説明し、一部検討事項(案)の訂正を行う事で委員会の承認を得た

以下、資料の訂正について本議事要旨に追記:資料2の文末にある「企画運営部会の設置目的」と資料3「DAAS 企画運営部会(仮称)」の設置について(案)の3部会検討事項(案)の内容を揃えるということで、資料3の該当箇所を以下の通り変更する

### **3 部会検討事項(案)**

1. 運営基盤安定化に向けた検討体制の確立に関する事項
2. DAAS 活動の継続と拡大に関する事項(事業計画に基づいた事業の企画と実施方法の検討等)
3. 他機関との連携に関する事項
4. その他、DAAS 運営、活動に関する事項

当面の課題として以下

- ・「会員拡大」に繋がるコンテンツ成果の検討
- ・継続的国庫支援の要請 等

[議案3] DAAS デジタル卒業設計大賞 2014 開催について

第9期事業計画に基づき、DAASデジタル卒業設計大賞の開催概要、募集内容、これまでの実績等を資料に基づき説明を行った。またイベント実施に伴いイベント費が追加されることを説明し、今後の日程・報告の予定等は口頭にて補足説明を行い、委員の承認を得た。広報については、各団体のHPに掲載して情報を拡散してもらうなど協力を得ている事も報告をした。

以 上